

しがの里山だより



「しがの里山だより」：創刊号発行にあたって

私たちは、昨年秋に「しがの里山や川を美しくする会」を発足させ、稚鮎の群れやホタルが居なくなった川の汚れを元に戻し、地域の自然環境保護ための活動を始めました。そして、その時から、私たちの思いや活動内容をお伝えする、広報誌を発刊したいと考えて来ました。この度、ようやくその実現に漕ぎ付けることができました。此の間、6回の理事会が開催されています。

東日本大震災は、自然のものすごい力を知らしめ、技術を過信していた私たちに、大反省を迫っているように思われます。しかし、大事なことは未来に対する希望を失わないということです。東日本の方々には、必ずや立派な復興を成し遂げるでしょう。私たちもこの比良山系の素晴らしい自然を守り、次の世代に伝えることができると信じています。その為に、今回創刊することになった「しがの里山だより」が、活躍することを願っています。

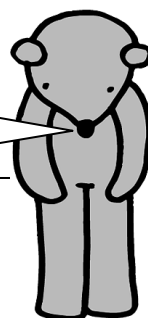
理事会よりご報告

昨年10月の総会以降行われた理事会の内容をご報告します。

- ・理事の役職を決めました。
- ・理事に選出されていた澤氏が監事に就任しました。理事からはずれる事になります。
- ・会の規約が一部みなおされました。
- ・これからの活動について話し合いました。(提言の作成)
- ・今年度は「大津市パワーアップ・市民活動応援事業」中心で活動することになりました。

会長：山田利春
副会長：筒井賢次郎
事務局長：篠田朋子
会計：泉直子
書記：澤啓子
広報：永島鉄雄
監事：澤 宏

よろしくお
願いいたし
ます。



大津市パワーアップ・ 市民活動応援事業

4回シリーズ

きれいな川・ホタル復活勉強会

第1回勉強会

- テーマ：鎌田川・喜撰川・和邇川の今と昔。
稚鮎の群れやほたるがいた頃の川
に戻すには何をすべきか。
- 講師：大津市環境政策課
- 日時：5月28日（土）午前10時～12時
- 場所：和邇公民館 2F

大津市が「協働のまちづくり」を推進することを目的に市民団体のみなさんが地域の課題解決やまちの活性化のために取り組まれるまちづくり活動を応援する「大津市パワーアップ・市民活動応援事業」に応募し、審査の結果、この会の事業が採択されました。

その事業の一つ「きれいな川・ほたる復活」プロジェクトとして、勉強会を開催します。

多くの方にご参加いただきますようお願いいたします。



声

朝日に輝く琵琶湖を眺める事ができる和邇の地、その地を流れる和邇川、喜撰川、鎌田川。その一つ鎌田川の上流、生川の川沿いに移り住んで23年、きれいな川でした。手ですくえるほどの蛍、夢の中にいるようでした。

今、その蛍はいません。生川上流に産業廃棄物安定型処分場が存在していたのです。その処分場から悪臭（硫化水素）と共に色の付いた水が流され続け、生川は見る見る間に汚されて行きました。----- 蛍がいなくなりました。

一度壊された自然は戻るまでに長い長い時間がかかります。もしかすると戻って来てくれないかも知れません。私達、地球に生きる者すべては、この大自然の中で生かされているのです。どうか、その命を大切に思う、願う心を忘れないで下さい。

T. S

まだまだ会員募集中

会員を募集しております。お知り合いの方に広げて下さい。

正会員・賛助会員どちらでも結構です。この会が今後発展していくことが、私たちの暮らしを豊かにし、美しい自然を将来の子供たちに残すことにつながります。

（正会員年二千円、賛助会員一口（千円）以上）

発行者

しがの里山や川を美しくする会

代表：山田 利春

電話：594-1049